

# 資料編

1	総合計画の変遷	122
2	総合計画の策定経過	123
3	会議開催状況	124
4	砂川市総合計画審議会	125
5	市民参画の取り組み	129
6	市民意識調査の結果（抜粋）	130
7	子どもワークショップの結果	140
8	各施策とSDGsの17の目標との関係	142



## 1 総合計画の変遷

名称	計画期間	都市像	計画目標
	目標人口		
砂川市 総合計画	昭和41年度 ～45年度 (5年計画)		1. 治水事業の早期完成 2. 地域産業の振興 3. 北方田園文化都市の建設 4. 生活環境の向上
	33,500人		
砂川市 第2期 総合計画	昭和46年度 ～55年度 (10年計画)		1. 産業経済の振興 2. 明るく豊かな市民生活の向上 3. 生産と生活の基盤をなす近代的交通網の 整備と施設の拡充 4. 未来を開く教育・文化の推進と振興 5. 広域行政と事務合理化の推進
	32,058人		
砂川市 第3期 総合計画	昭和56年度 ～平成2年度 (10年計画)	しあわせで 緑豊かな公園都市	1. 健康で安心して生活できるまち 2. 緑豊かな住みよい生活環境のまち 3. 心豊かな人間性と香り高い文化の育つまち 4. 市民生活を豊かにする活力あふれるまち
	30,000人		
砂川市 第4期 総合計画	平成3年度 ～12年度 (10年計画)	しあわせで 緑豊かな公園都市	1. 健やかでやすらぎと思いやりのあるまちづくり 2. 緑豊かで快適な美しいまちづくり 3. 創造性豊かな教育・文化のまちづくり 4. 活力あふれる豊かなまちづくり 5. 市民参加のまちづくり
	27,560人		
砂川市 第5期 総合計画	平成13年度 ～22年度 (10年計画)	安らぎと活力に みちた快適環境都市	1. 活力に満ち明日を築くまちづくり 2. 快適でうるおいのあるまちづくり 3. しあわせで心のふれあうまちづくり 4. 心豊かで共に学ぶまちづくり 5. 市民と共に歩み、共に創るまちづくり
	22,000人		
砂川市 第6期 総合計画	平成23年度 ～令和2年度 (10年計画)	安心して心豊かに いきいき輝くまち	1. 人と環境にやさしいうるおいのあるまち 2. 健康としあわせ広がるふれあいのまち 3. いきいきと学び豊かな心を育むまち 4. やすらぎと豊かさ広がる快適なまち 5. にぎわいと新たな活力を生み出すまち 6. 次代へつなぐ市民と共に歩むまち
	17,000人		
砂川市 第7期 総合計画	令和3年度 ～12年度 (10年計画)	自然に笑顔があふれ 明るい未来をひらくまち	1. 健やかに安心して暮らせるやさしいまち 2. 安全でやすらぎのあるまち 3. 豊かな心と学ぶ力を育むまち 4. 活力にあふれ賑わいのあるまち 5. 自然と調和した快適で住みよいまち 6. 明日へつなぐ協働と支え合いのまち
	15,000人		

## 2 総合計画の策定経過

2019年(平成31年/令和元年)

1月28日	砂川市第7期総合計画策定方針を決定
1月30日	砂川市第7期総合計画策定方針職員説明会
1月30日～4月4日	砂川市第6期総合計画の行政評価による検証
4月15日～5月7日	総合計画審議会委員の一般公募
6月4日	第1回総合計画審議会(砂川市第7期総合計画の策定について砂川市総合計画審議会に諮問)
6月14日～7月12日	市民意識調査実施(市民・中学生・高校生・看護学生アンケート)
6月15日～7月12日	“砂川市がめざす まちの姿”の市民意見募集
7月1日	第1回総合計画策定委員会
7月10日	第2回総合計画審議会
7月16日	策定委員会職員説明会
7月24日～11月27日	策定委員会専門部会(総務部会3回)(教育・文化・スポーツ部会3回)(医療・保健・福祉部会2回)(生活環境・防災部会3回)(産業振興部会2回)(都市基盤部会3回)
7月31日、8月5・9日	子どもワークショップの開催
8月21日	第2回総合計画策定委員会
8月28日	審議会専門部会(第1回産業振興部会)(第1回都市基盤部会)
8月30日	審議会専門部会(第1回市民参画・コミュニティ・行政運営部会)(第1回教育・文化・スポーツ部会)
9月3日	審議会専門部会(第1回医療・保健・福祉部会)(第1回生活環境・防災部会)
10月3日	第3回総合計画策定委員会
10月10日	第3回総合計画審議会
11月5日	策定委員会職員説明会
11月18・20・21日	砂川市第7期総合計画 市民懇談会の開催(北地区コミュニティセンター、地域交流センターゆう、南地区コミュニティセンター)
11月26～27日	砂川市第7期総合計画 団体懇談会の開催(公民館)
12月13・17日	第4回総合計画策定委員会
12月19日	審議会専門部会(第2回教育・文化・スポーツ部会)
12月20日	審議会専門部会(第2回産業振興部会)
12月23日	審議会専門部会(第2回生活環境・防災部会)
12月24日	審議会専門部会(第2回都市基盤部会)
12月25日	審議会専門部会(第2回医療・保健・福祉部会)
12月26日	審議会専門部会(第2回市民参画・コミュニティ・行政運営部会)

2020年(令和2年)

1月28日	審議会専門部会(第3回産業振興部会)(第3回都市基盤部会)
1月29日	審議会専門部会(第3回医療・保健・福祉部会)(第3回生活環境・防災部会)
1月30日	審議会専門部会(第3回市民参画・コミュニティ・行政運営部会)(第3回教育・文化・スポーツ部会)
2月20日	第5回総合計画策定委員会
3月25日	第4回総合計画審議会
4月17日	庁内会議(土地利用関係)
4月21日	第6回総合計画策定委員会
4月28日	第5回総合計画審議会
5月26日	第7回総合計画策定委員会
6月2日	第6回総合計画審議会
6月23日	第8回総合計画策定委員会
6月26日	SDGs職員説明会
6月30日	第7回総合計画審議会
7月8日	第8回総合計画審議会 砂川市第7期総合計画(案)を市長に答申
7月13日	第9回総合計画策定委員会
7月14日～8月13日	砂川市第7期総合計画(案)パブリックコメントの実施
8月11日	第10回総合計画策定委員会
8月19日	庁議
9月9日	第3回市議会定例会に基本構想・基本計画を提案
10月9・12・13・14日	総合計画審査特別委員会で基本構想・基本計画を審査
12月7日	第4回市議会定例会にて砂川市第7期総合計画基本構想を原案可決

3 会議開催状況

1. 審議会等開催状況

会 議		開催回数
審議会		8
専 門 部 会	市民参画・コミュニティ・行政運営部会	3
	教育・文化・スポーツ部会	3
	医療・保健・福祉部会	3
	生活環境・防災部会	3
	産業振興部会	3
	都市基盤部会	3

2. 策定委員会等開催状況

会 議		開催回数
庁議		1
策定委員会		10
専 門 部 会	総務部会	3
	教育・文化・スポーツ部会	3
	医療・保健・福祉部会	2
	生活環境・防災部会	3
	産業振興部会	2
	都市基盤部会	3
庁内会議	土地利用関係	1

## 4 砂川市総合計画審議会

### 1. 砂川市第7期総合計画の諮問

令和元年6月4日

砂川市総合計画審議会

会長 其 田 勝 則 様

砂川市長 善 岡 雅 文

砂川市第7期総合計画の諮問について

砂川市は、平成23年3月に平成32年度を目標年次とした「砂川市第6期総合計画」を策定し、これを指針として市政を推進してきました。

この度、現行の総合計画の期間が満了するに伴い、新たなまちづくりの指針となる砂川市第7期総合計画の策定について、砂川市総合計画審議会条例に基づき、貴審議会に諮問いたします。

### 2. 砂川市第7期総合計画の答申

令和2年7月8日

砂川市長 善 岡 雅 文 様

砂川市総合計画審議会

会長 其 田 勝 則

砂川市第7期総合計画について（答申）

砂川市総合計画審議会条例の規定に基づき諮問のありました「砂川市第7期総合計画」について、本審議会では、これまで、全体会議を8回、専門部会を18回開催し、多くの意見を交わしながら、慎重に審議を行ってまいりました。

新しい総合計画を審議するにあたり、市民アンケート調査や中学生・高校生・看護学生アンケート調査、砂川市がめざすまちの姿の市民意見募集のほか、子どもワークショップや市民懇談会を実施し、まちづくりに対する市民の意向を広く取り入れながら、本市における現状と課題、まちづくりの方向性など、審議委員の経験や知識を活かしながら十分に審議を尽くし、別添のとおり「砂川市第7期総合計画(案)」を決定しましたので、これをもって答申とします。

今後は、この答申を踏まえ、めざす都市像として掲げた『自然に笑顔があふれ 明るい未来をひらくまち』を実現するため、「みんなでつくるまちづくり」、「みんなが愛するまちづくり」、「持続可能なまちづくり」をまちづくりの共通した考えとして掲げ、6つの「まちづくりの基本目標」と、6つの「まちづくりの重点課題の推進」を軸に計画づくりを進めるほか、国連で採択された国際社会共通の持続可能な開発目標であるSDGsの理念も計画の中に取り入れながら、明るい未来につながるまちづくりを推進されますようお願いいたします。

### 3. 砂川市総合計画審議会条例

砂川市総合計画審議会条例（平成11年6月25日条例第14号）

（設置）

第1条 本市の長期総合計画を調査審議するため、砂川市総合計画審議会（以下「審議会」という。）を設置する。

（所掌事項）

第2条 審議会は、市長の諮問に応じて、砂川市総合計画（以下「総合計画」という。）について必要な事項を調査審議し、又は意見を具申するものとする。

（構成）

第3条 審議会は、委員21人以内で構成する。

2 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験を有する者
- (2) 公共的団体の代表者
- (3) その他市長が必要と認める者

（任期）

第4条 委員の任期は、市長の諮問に係る当該調査審議が終了したときまでとする。

（会長及び副会長）

第5条 審議会に会長及び副会長を置き、委員の互選により選出する。

- 2 会長は、審議会を代表し、会務を総理する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代理する。

（会議）

第6条 審議会は、会長が招集する。

- 2 審議会は、委員の過半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。
- 3 審議会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

（部会）

第7条 審議会が必要があると認めたときは、部会を置くことができる。

- 2 部会は、会長の指名する委員をもって組織する。
- 3 部会に部会長及び副部会長を置き、部会委員の互選により選出する。
- 4 部会は、部会長が主宰する。
- 5 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるときは、その職務を代理する。
- 6 部会の会議は、前条の規定を準用する。

（庶務）

第8条 審議会の庶務は、総務部政策調整課において行う。

（委任）

第9条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

4. 砂川市総合計画審議会委員名簿

◎会長 ○副会長

構成区分	氏名	所属機関等
1号委員 学識経験を 有する者	大橋俊彦	砂川身体障害者福祉協会
	佐藤大将	一般社団法人 砂川青年会議所
	瀬戸敏子	砂川市民生児童委員協議会
	◎ 其田勝則	砂川商工会議所
	松原重俊	空知歯科医師会(砂川地区)
	明円亮	空知医師会
	山崎義彦	砂川商店会連合会
2号委員 公共的団体の 代表者	石家裕二	砂川観光協会
	○ 岡本昌昭	社会福祉法人 砂川市社会福祉協議会
	河端一壽	砂川市体育協会
	久保敬介	砂川市PTA連合会
	佐々木孝一	新砂川農業協同組合
	高村雄渾	砂川市町内会連合会
	山田巖	砂川商工会議所
3号委員 その他市長が 必要と認める者	北市裕之	公募
	熊谷仁美	公募
	齊藤邦宏	公募
	高西浩未	公募
	坪江利香	公募
	中道盛之	公募
	八戸めぐみ	公募

(五十音順・敬称略)



## 5. 部会構成

## 砂川市総合計画審議会専門部会

## 【第1部会】

市民参画・コミュニティ・行政運営部会	
部会長	其 田 勝 則
副部会長	熊 谷 仁 美
	河 端 一 壽
	久 保 敬 介
	齊 藤 邦 宏
	坪 江 利 香
	松 原 重 俊

教育・文化・スポーツ部会	
部会長	松 原 重 俊
副部会長	河 端 一 壽
	久 保 敬 介
	熊 谷 仁 美
	齊 藤 邦 宏
	其 田 勝 則
	坪 江 利 香

## 【第2部会】

生活環境・防災部会	
部会長	高 村 雄 渾
副部会長	大 橋 俊 彦
	岡 本 昌 昭
	佐 藤 大 将
	瀬 戸 敏 子
	八 戸 めぐみ
	明 円 亮

医療・保健・福祉部会	
部会長	明 円 亮
副部会長	岡 本 昌 昭
	大 橋 俊 彦
	佐 藤 大 将
	瀬 戸 敏 子
	高 村 雄 渾
	八 戸 めぐみ

## 【第3部会】

産業振興部会	
部会長	山 崎 義 彦
副部会長	佐々木 孝 一
	石 家 裕 二
	北 市 裕 之
	高 西 浩 未
	中 道 盛 之
	山 田 巖

都市基盤部会	
部会長	石 家 裕 二
副部会長	山 田 巖
	北 市 裕 之
	佐々木 孝 一
	高 西 浩 未
	中 道 盛 之
	山 崎 義 彦

## 5 市民参画の取り組み

### 1. 市民意識調査の実施

#### [市民アンケート]

- ・調査対象 1,500人(18歳以上の市民の約1割)
- ・調査期間 令和元年6月14日～7月12日
- ・回収結果 598人(回収率39.9%)

#### [看護学生アンケート]

- ・調査対象 砂川市立病院附属看護専門学校の全生徒 93人
- ・調査期間 令和元年6月14日～7月12日
- ・回収結果 35人(回収率37.6%)

#### [高校生アンケート]

- ・調査対象 砂川高校の全生徒 283人
- ・調査期間 令和元年6月14日～7月12日
- ・回収結果 227人(回収率80.2%)

#### [中学生アンケート]

- ・調査対象 砂川中学校・石山中学校の3年生 133人
- ・調査期間 令和元年6月14日～7月12日
- ・回収結果 128人(回収率96.2%)

### 2. 市民意見 私が思う「砂川市がめざすまちの姿」の募集

- ・募集テーマ 「砂川市がめざすまちの姿」について
- ・応募対象者 砂川市に在住、在勤、在学されている方
- ・募集期間 令和元年6月15日～7月12日
- ・募集結果 10名 10件

### 3. 子どもワークショップの実施

- ・参加者 28人(市内の小学5年生から高校3年生)
- ・開催期間 令和元年7月31日、8月5・9日
- ・開催内容
  - 1日目 見てみよう「わたしたちのまち」
  - 2日目 考えてみよう「砂川のよいところ、よくないところ」
  - 3日目 発表してみよう「将来の砂川について」

### 4. 市民懇談会の実施

#### [一般市民]

- ・開催期間 令和元年11月18・20・21日
- ・開催結果
  - 11月18日 北地区コミュニティセンター(参加者19人)
  - 11月20日 地域交流センターゆう(参加者14人)
  - 11月21日 南地区コミュニティセンター(参加者10人)

#### [団体]

- ・開催期間 令和元年11月26～27日
- ・開催結果
  - 11月26日 公民館(参加者17団体38人)
  - 11月27日 公民館(参加者13団体28人)

### 5. 総合計画素案に対するパブリックコメントの募集

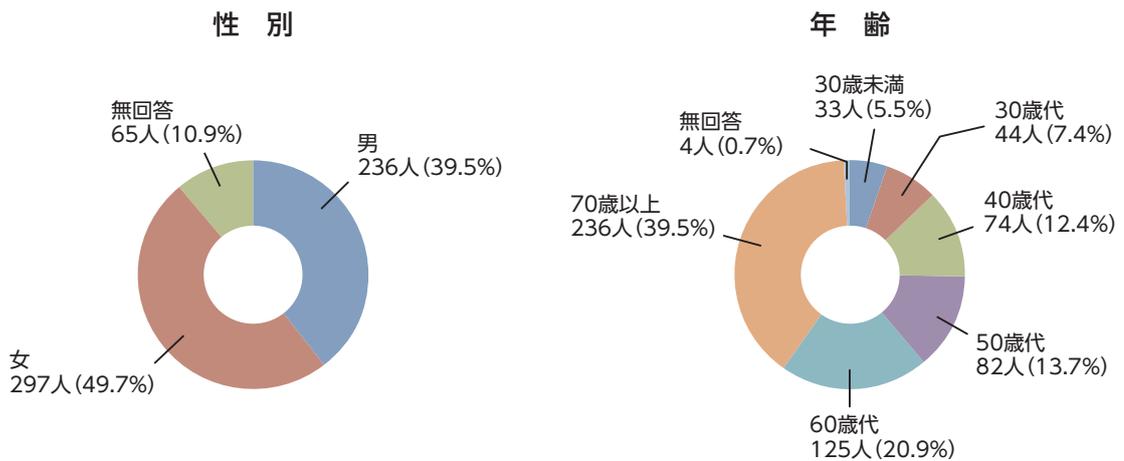
- ・応募対象者 砂川市に在住、在勤、在学されている方
- ・募集期間 令和2年7月14日～8月13日
- ・募集結果 意見なし

## 6 市民意識調査の結果 (抜粋)

### 1. 回答者の性別・年齢について

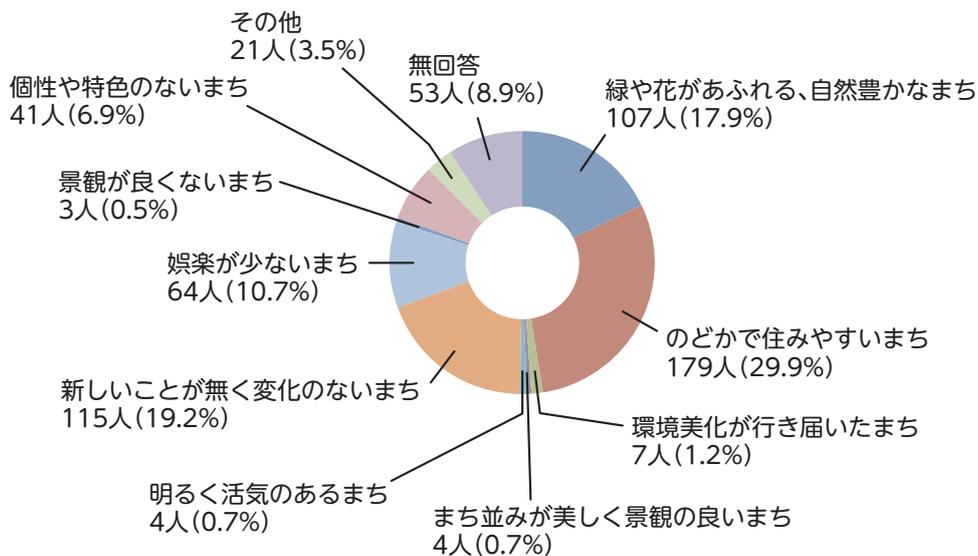
性別については、回答者598人のうち男性が236人(39.5%)、女性が297人(49.7%)で、女性が1割多くなっています。

年齢については、年代が高い順に回答数全体に占める割合も高くなっており、70歳以上が236人(39.5%)で最も高く、60歳代125人(20.9%)、50歳代82人(13.7%)、40歳代74人(12.4%)、30歳代44人(7.4%)と続き、30歳未満については33人(5.5%)となっています。



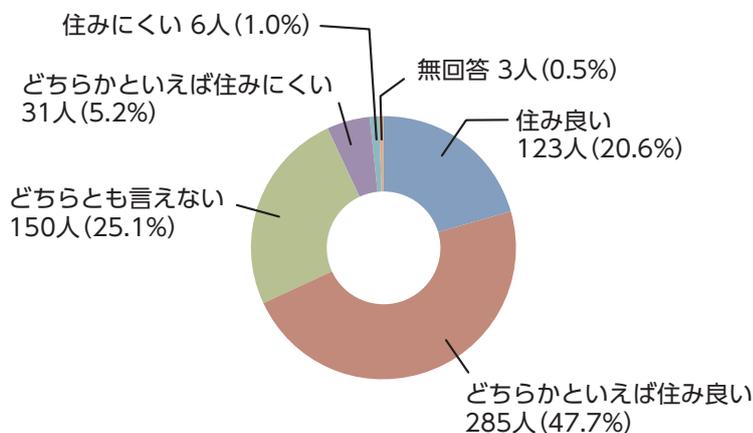
### 2. 砂川市のイメージについて

「のどかで住みやすいまち」が29.9%と最も高く、「新しいことが無く変化のないまち」(19.2%)、「緑や花があふれる、自然豊かなまち」(17.9%)と続きます。



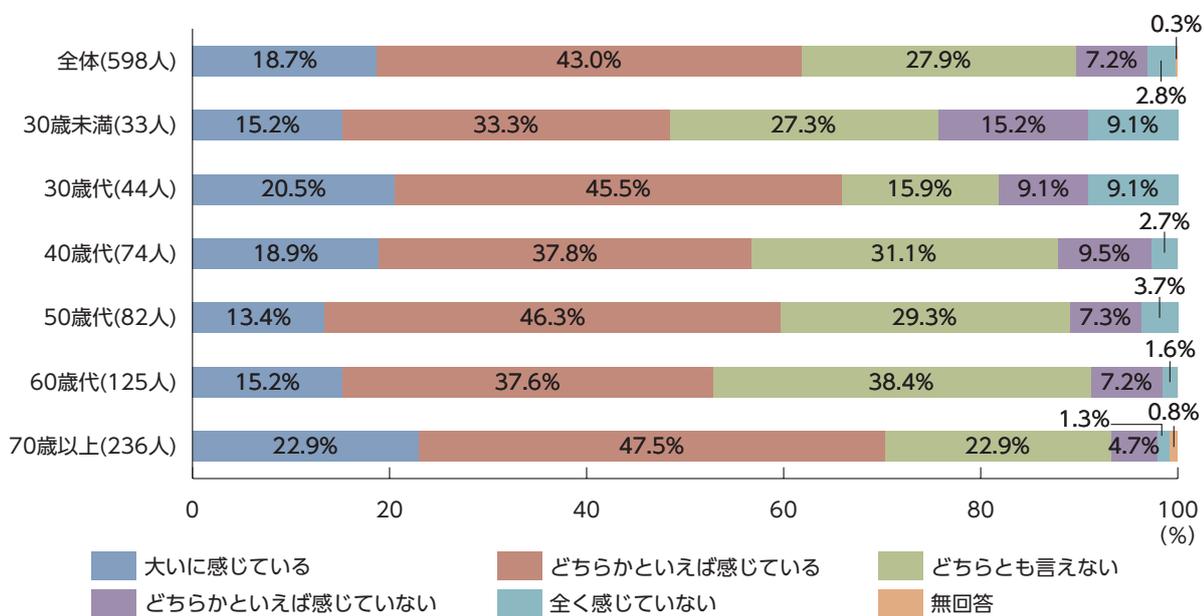
### 3. 砂川市の住み心地について

「住み良い」(20.6%)と「どちらかといえば住み良い」(47.7%)を合わせると68.3%となり6割以上の市民が砂川をおおよそ住み良いと考えています。



### 4. 砂川市への愛着について

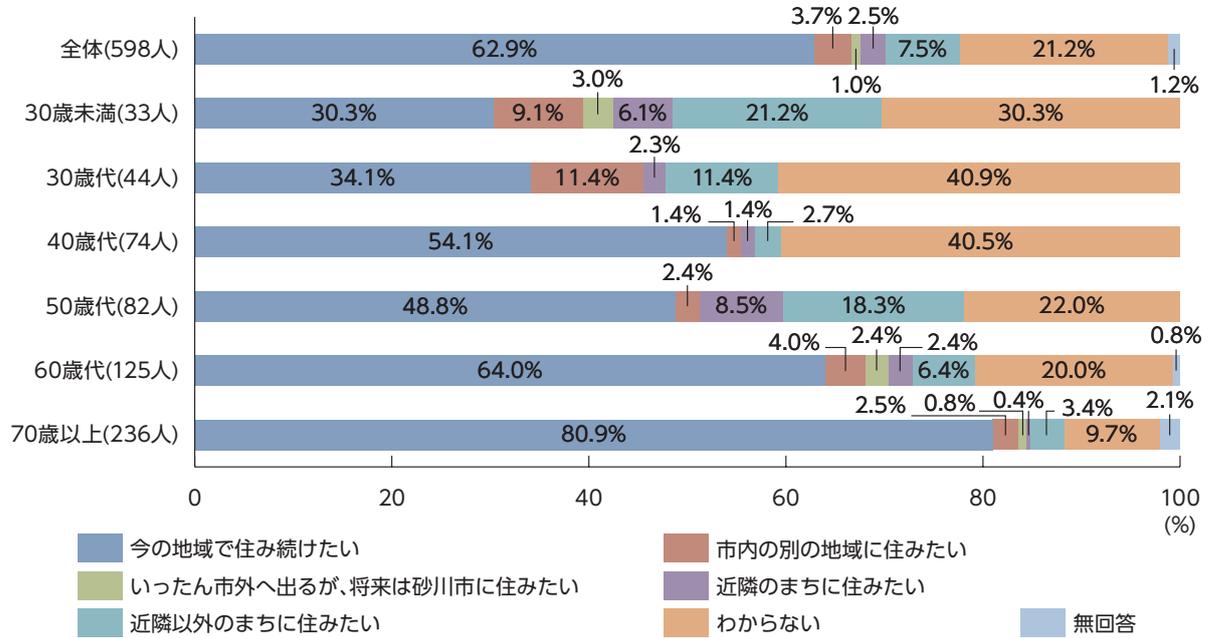
全体では、「大いに感じている」(18.7%)と「どちらかといえば感じている」(43.0%)を合わせると61.7%で、6割を超える市民が砂川市に愛着を感じています。



※全体には年齢不明の4名含む

## 5. 今後の居住意向について

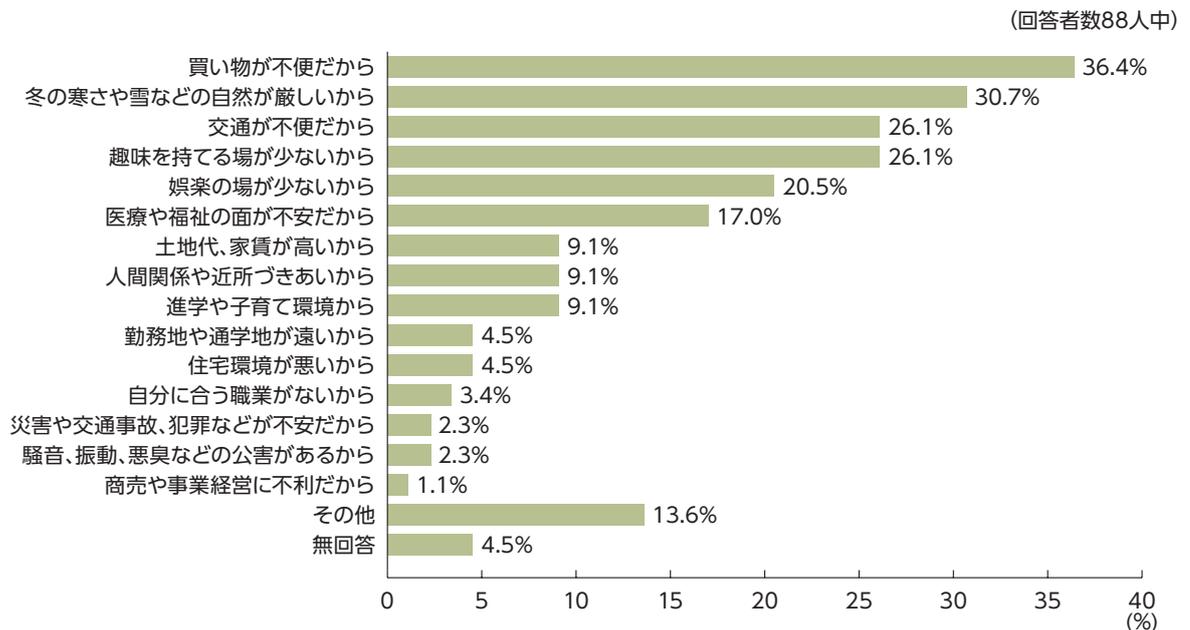
全体では、「今の地域」(62.9%)と「市内の別の地域」(3.7%)を合わせると66.6%で、6割を超える市民が今後も砂川市に住む意向を持っています。



※全体には年齢不明の4名含む

## 6. 別の地域、別のまちに住みたい理由について

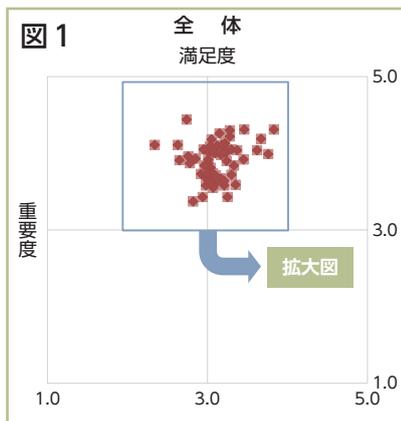
「5. 今後の居住意向について」の問で、別の地域、または別のまちに住みたい理由としては「買い物が不便だから」が36.4%と最も高く、次いで「冬の寒さや雪などの自然が厳しいから」(30.7%)、「交通が不便だから」、「趣味を持てる場が少ないから」(26.1%)と続きます。



## 7. まちづくりに関する満足度と重要度について

砂川市第6期総合計画で進めてきたまちづくりに関する61項目について、市民の皆さんが思われている現在の「満足度」と、今後の「重要度」をお聞きしました。項目ごと、5段階に分けて評価していただき、1～5ポイントを付けて得点化し、平均値を求めました。

### 砂川市のまちづくりに対する満足度・重要度（散布図）



全体的にみると、「重要度」はいずれの項目も平均点（3ポイント）を超えています。一方、「満足度」は15項目が平均点に達していません。

「図2」は「図1」の四角で囲った部分を拡大したものです。

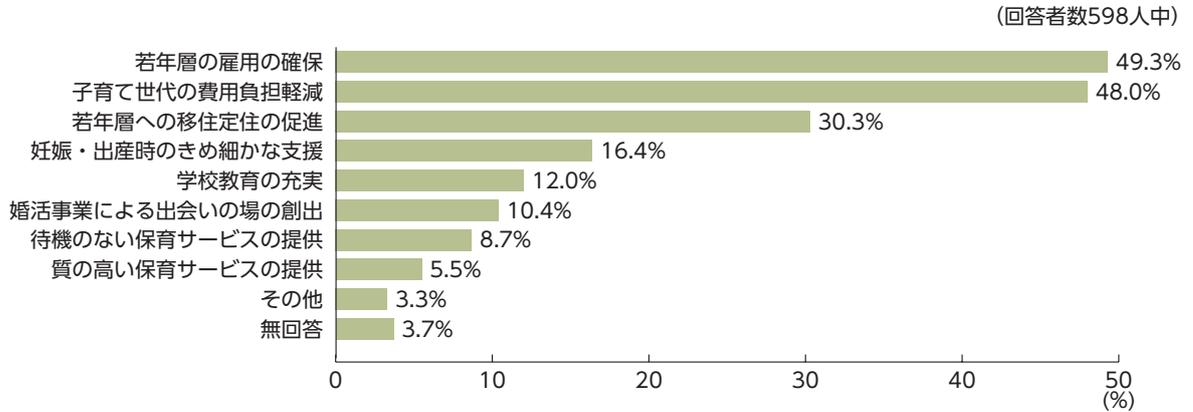
#### 各項目の色分け

- 緑…生活環境・防災
- 青…教育・文化・スポーツ
- 黒…産業振興
- ピンク…医療・保健・福祉
- 赤…都市基盤
- 紫…市民参画・行政運営



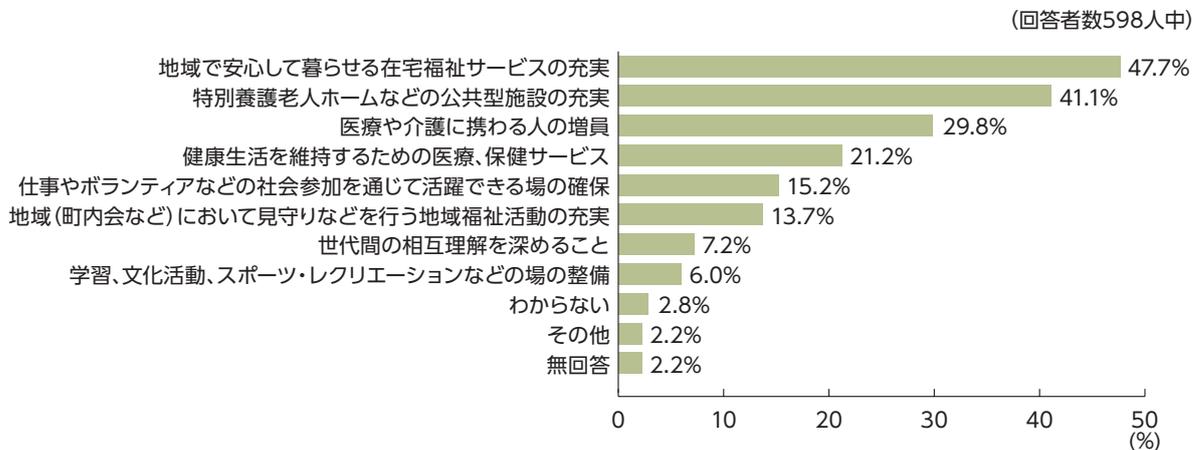
## 8. 少子化への対応について(必要なもの)

「若年層の雇用の確保」が最も高く、49.3%となっています。次いで「子育て世帯の費用負担軽減」(48.0%)、「若年層への移住定住の促進」(30.3%)と続きます。



## 9. 高齢化への対応について(必要なもの)

「地域で安心して暮らせる在宅福祉サービスの充実」が最も高く、47.7%となっています。次いで「特別養護老人ホームなどの公共型施設の充実」(41.1%)、「医療や介護に携わる人の増員」(29.8%)と続きます。



## 10. あなたが望む砂川市の将来像について

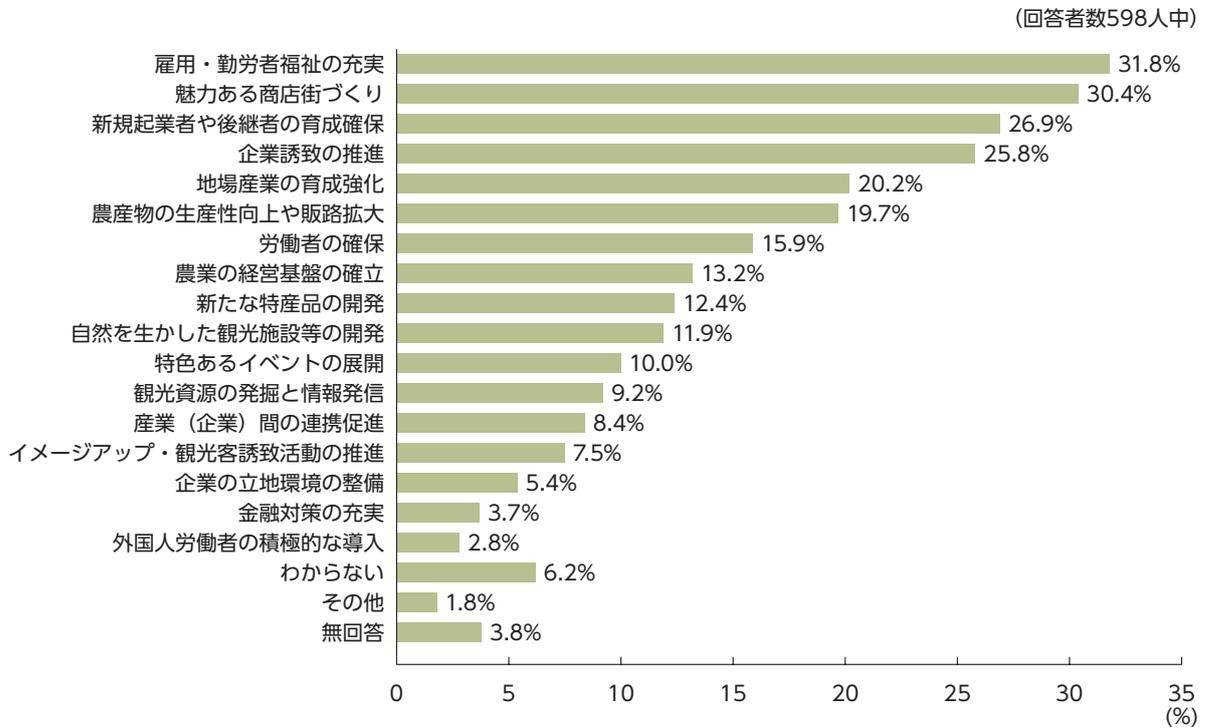
「いつでも安心して医療が受けられるまち」(37.1%)が最も高くなっています。次いで「産業(農業、工業、商業)が盛んなまち」(32.1%)、「高齢者や障がい者などにやさしい福祉のまち」(30.6%)、「犯罪が少なく治安のよい安心なまち」(29.9%)と続きます。

総合1位であった「いつでも安心して医療が受けられるまち」は40歳と60歳の世代で1位となっている他、他の年代でも2位から3位を占めています。70歳代で1位となっているのが、「高齢者や障がい者などにやさしい福祉のまち」、30歳未満と30歳代の若年層では「出産や子育てがしやすいまち」が1位と、世代間に差が見られます。

	総合	30歳未満	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
いつでも安心して医療が受けられるまち	1位 (37.1%)	2位 (27.3%)	3位 (36.4%)	1位 (41.9%)	3位 (30.5%)	1位 (39.2%)	3位 (39.0%)
産業(農業、工業、商業)が盛んなまち	2位 (32.1%)	11位 (12.1%)	4位 (27.3%)	7位 (18.9%)	1位 (34.1%)	2位 (31.2%)	2位 (39.4%)
高齢者や障がい者などにやさしい福祉のまち	3位 (30.6%)	5位 (24.2%)	8位 (13.6%)	5位 (21.6%)	7位 (20.7%)	3位 (30.4%)	1位 (40.7%)
犯罪が少なく治安のよい安心なまち	4位 (29.9%)	2位 (27.3%)	2位 (38.6%)	1位 (41.9%)	1位 (34.1%)	6位 (23.2%)	4位 (27.1%)
災害に強く安全に暮らせるまち	5位 (24.7%)	8位 (15.2%)	5位 (22.7%)	4位 (23.0%)	3位 (30.5%)	3位 (30.4%)	6位 (22.0%)
出産や子育てがしやすいまち	6位 (23.1%)	1位 (39.4%)	1位 (50.0%)	3位 (31.1%)	5位 (28.0%)	7位 (14.4%)	7位 (16.1%)
コンパクトで暮らしやすいまち	7位 (20.6%)	13位 (9.1%)	6位 (18.2%)	8位 (10.8%)	6位 (22.0%)	5位 (25.6%)	5位 (22.5%)
緑や花、公園を大切にす快適なまち	8位 (14.9%)	2位 (27.3%)	7位 (15.9%)	6位 (20.3%)	9位 (11.0%)	7位 (14.4%)	10位 (12.7%)
観光資源を活かし多くの観光客が訪れるまち	9位 (13.4%)	6位 (21.2%)	8位 (13.6%)	9位 (9.5%)	8位 (14.6%)	9位 (12.8%)	9位 (13.6%)
道路・下水道など都市基盤が整備されたまち	10位 (10.7%)	11位 (12.1%)	13位 (6.8%)	10位 (8.1%)	9位 (11.0%)	10位 (12.0%)	12位 (11.4%)
消防・救急機能が充実したまち	11位 (10.5%)	14位 (6.1%)	15位 (4.5%)	10位 (8.1%)	13位 (7.3%)	11位 (11.2%)	8位 (14.0%)
環境美化が行き届いたきれいなまち	12位 (9.7%)	8位 (15.2%)	15位 (4.5%)	17位 (4.1%)	11位 (9.8%)	13位 (8.8%)	11位 (12.3%)
まち並みが美しく良好な景観が形成されたまち	13位 (6.7%)	8位 (15.2%)	10位 (11.4%)	10位 (8.1%)	16位 (3.7%)	14位 (5.6%)	14位 (5.9%)
健康づくりに積極的なまち	13位 (6.7%)	18位 (0.0%)	17位 (0.0%)	10位 (8.1%)	13位 (7.3%)	12位 (9.6%)	13位 (6.8%)
Wi-Fi等IT環境が整備されたまち	15位 (5.7%)	6位 (21.2%)	10位 (11.4%)	14位 (6.8%)	12位 (8.5%)	15位 (4.0%)	16位 (2.1%)
教育や芸術、文化の充実したまち	16位 (3.8%)	18位 (0.0%)	12位 (9.1%)	17位 (4.1%)	19位 (1.2%)	18位 (0.8%)	14位 (5.9%)
スポーツ・レクリエーションが盛んなまち	17位 (3.7%)	15位 (3.0%)	13位 (6.8%)	14位 (6.8%)	15位 (4.9%)	17位 (3.2%)	16位 (2.1%)
外国人と一緒に暮らせるまち	18位 (1.3%)	15位 (3.0%)	17位 (0.0%)	19位 (1.4%)	17位 (2.4%)	18位 (0.8%)	19位 (1.3%)
その他	19位 (2.8%)	15位 (3.0%)	17位 (0.0%)	16位 (5.4%)	17位 (2.4%)	15位 (4.0%)	16位 (2.1%)

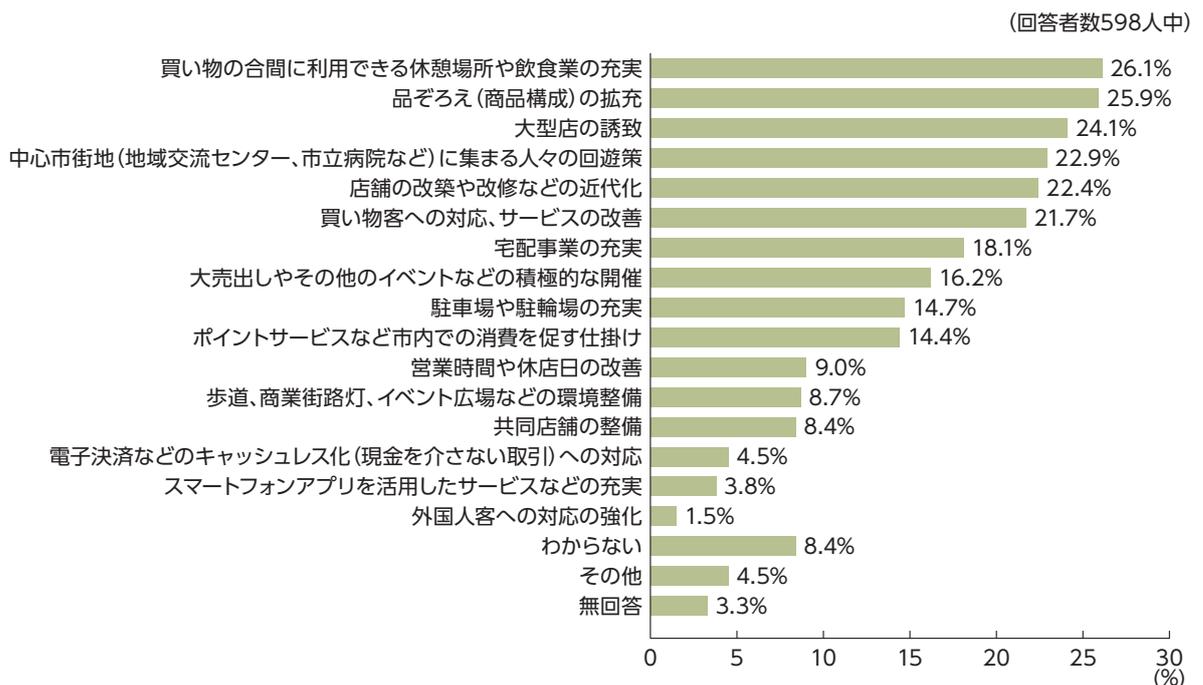
## 11. 産業の振興について (力を入れるべきこと)

「雇用・勤労者福祉の充実」(31.8%)が最も高く、「魅力ある商店街づくり」(30.4%)、「新規起業家や後継者の育成確保」(26.9%)と続きます。



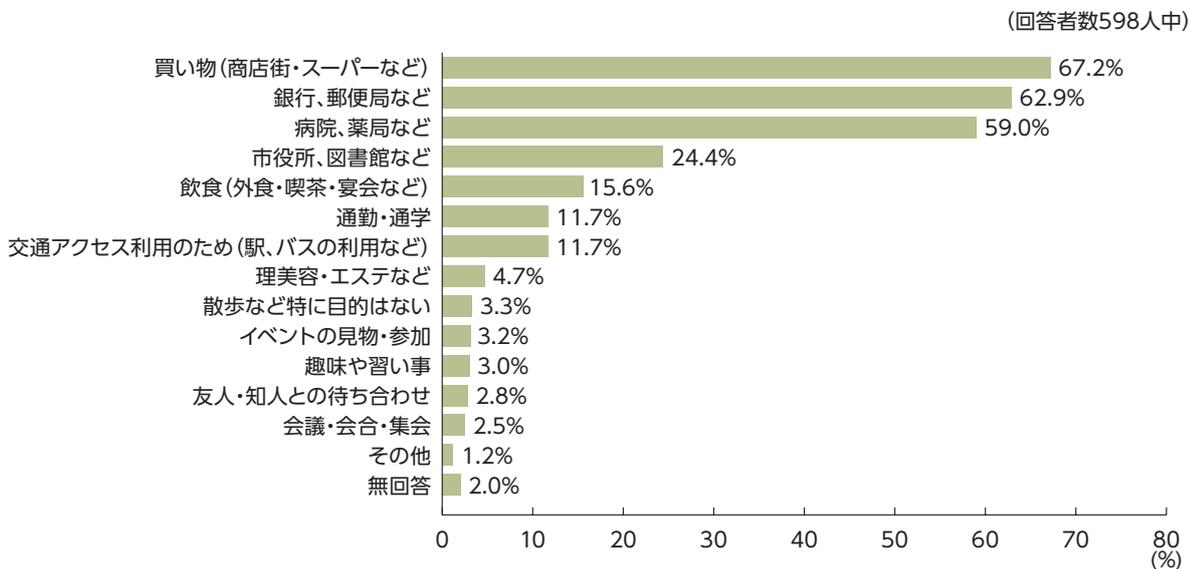
## 12. 中心市街地の活性化について (必要なもの)

「買い物の合間に利用できる休憩場所や飲食業の充実」(26.1%)が最も高く、「品ぞろえ(商品構成)の拡充」(25.9%)「大型店の誘致」(24.1%)と続きます。



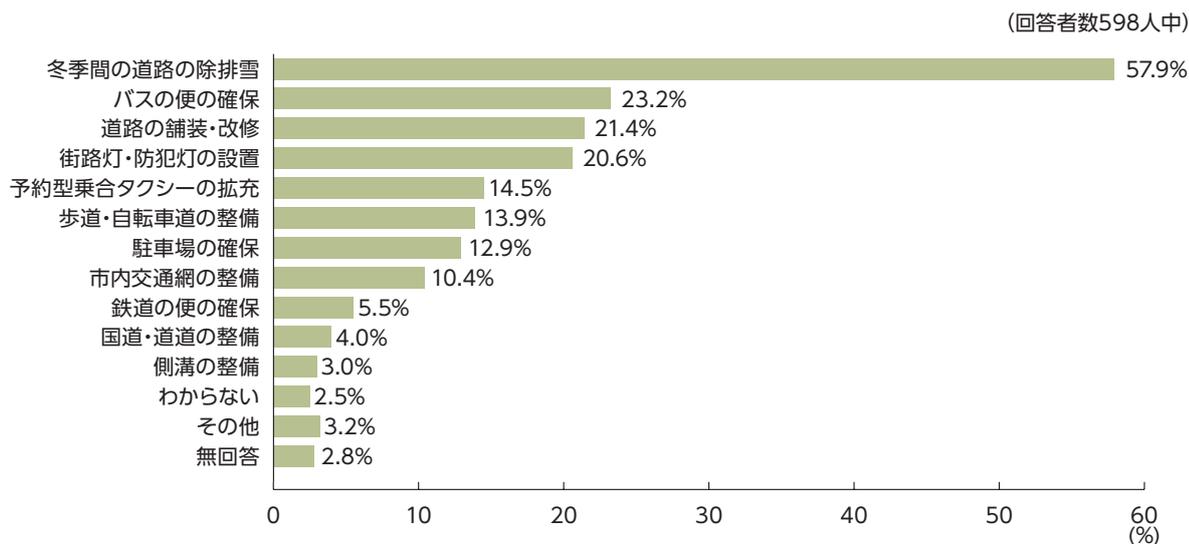
### 13. 中心市街地を訪れる主な目的について

「買い物(商店街・スーパーなど)」(67.2%)が最も高く、続いて「銀行、郵便局など」(62.9%)「病院、薬局など」(59.0%)が続きます。



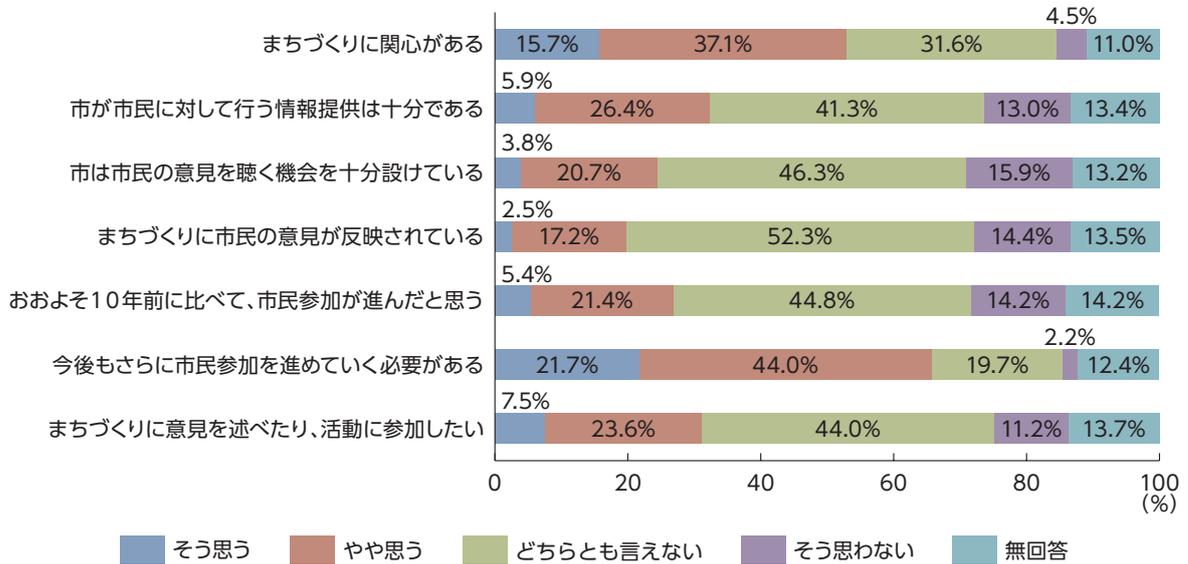
### 14. 道路・交通について(力を入れるべきこと)

「冬季間の道路の除排雪」(57.9%)が最も高く、他の項目との差が目立ちます。さらに「バスの便の確保」(23.2%)、「道路の舗装・改修」(21.4%)と続きます。



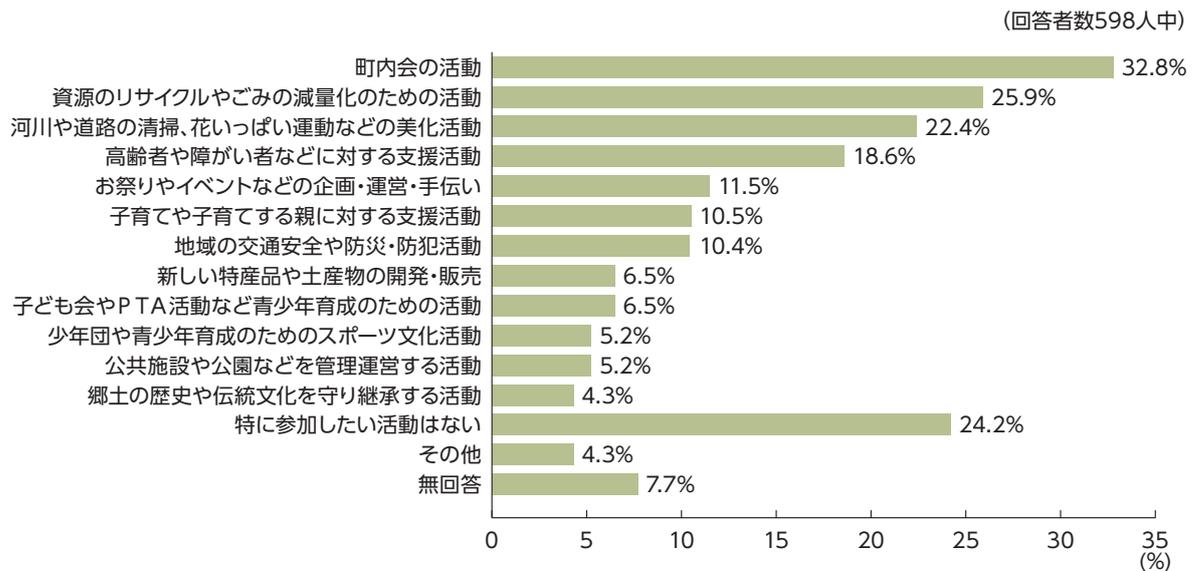
## 15. 市民参加に関する市民意識について

各設問のうち、「まちづくりに関心がある」と「今後もさらに市民参加を進めていく必要がある」という設問では、「そう思う」と「やや思う」の割合が高くなっています。



## 16. 地域活動参加の現状と意識について (参加している/したい地域活動)

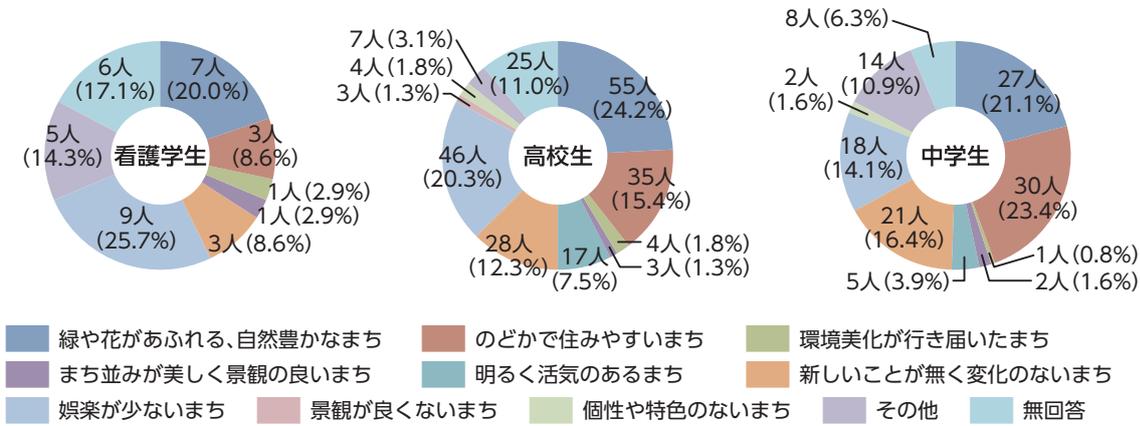
「町内会の活動」が32.8%と最も高く、「資源のリサイクルやごみの減量化のための活動」(25.9%)、「河川等の清掃、花いっぱい運動などの美化活動」(22.4%)と続きます。



※ここから看護学生・高校生・中学生のアンケートの結果になります。

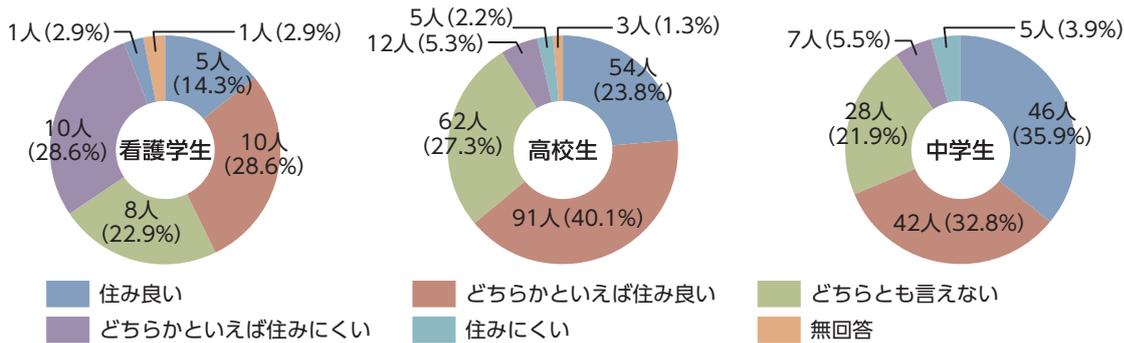
### 17. 砂川市のイメージについて

看護学生 高校生 中学生



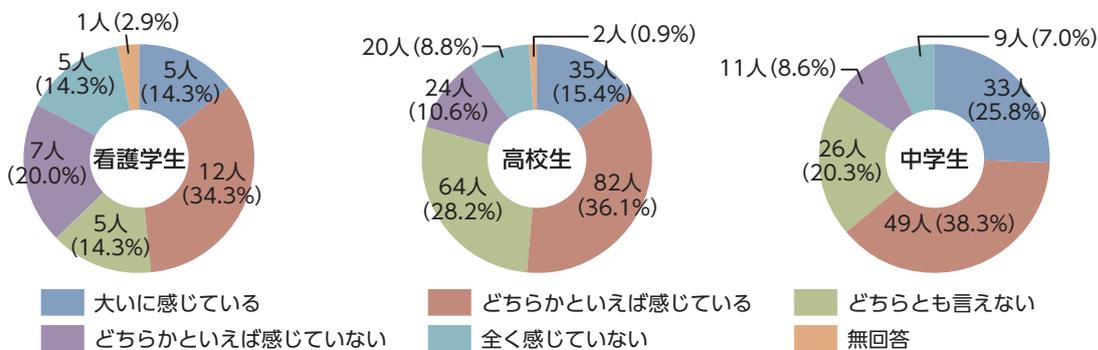
### 18. 砂川市の住み心地について

看護学生 高校生 中学生



### 19. 砂川市への愛着について

看護学生 高校生 中学生



## 7 子どもワークショップの結果

### ▶ こんな砂川にしたい

5つのグループで『砂川のよいところ、よくないところ』、『よいところを、どう伸ばすか、よくないところを、どう変えるか』を話し合い、その結果、次のとおり『こんな砂川にしたい!』として、まとめました。

グループ名	こんな砂川にしたい!
チー ム SUNAGAWA	・ごみが無くて自然が豊かな町 ・町の魅力をもっとPRしていく町
スイー ツ ガールズ	・みんなで楽しく元気にすごせる砂川 ・安全でキレイな砂川
3 班	・きれいで、楽しく、にぎやかなまちにしたい!
チー ム スイー ツ	・明るく安心できて賑やかでお店が栄えているまち
チー ム 砂 高	・市民のつながりを深め一人一人が住みやすい環境をつくる町にしたい

### ▶ 参加者

#### グループ名「チーム SUNAGAWA」

学校名	学年	氏 名
砂川小学校	6年	北 野 太 陽
豊沼小学校	6年	山 田 葉 月
北光小学校	6年	江 良 紅 芭
空知太小学校	6年	平 松 咲 良
砂川中学校	3年	松 澤 柚 葉
石山中学校	2年	福 地 凜



#### グループ名「スイーツガールズ」

学校名	学年	氏 名
砂川小学校	6年	山 崎 柚 稀
豊沼小学校	6年	松 本 結衣奈
中央小学校	5年	関 矢 桃 夕
北光小学校	6年	大 谷 夢
空知太小学校	6年	千 田 実 南
砂川中学校	3年	脇 坂 奈 緒



グループ名「3班」

学校名	学年	氏名
砂川小学校	6年	田中志月
中央小学校	5年	岡本唯花
中央小学校	6年	宮本梨那
北光小学校	5年	大谷セリカ
空知太小学校	6年	工藤来春
石山中学校	2年	川口結菜



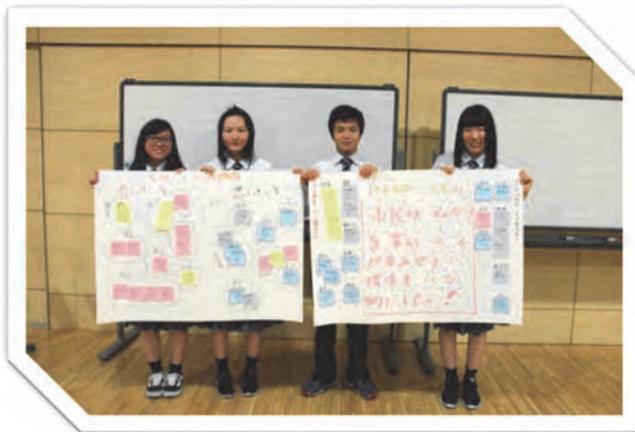
グループ名「チームスイーツ」

学校名	学年	氏名
豊沼小学校	6年	村井心音
中央小学校	6年	伊藤史乃
空知太小学校	5年	北村雅
砂川中学校	2年	松岡明里
石山中学校	2年	野作香凜



グループ名「チーム砂高」

学校名	学年	氏名
砂川高校	2年	相内勇伯
砂川高校	2年	菅野穂乃花
砂川高校	3年	工藤尚弥
砂川高校	3年	高橋渚
砂川高校	3年	河原世奈



## 8 各施策とSDGsの17の目標との関係

基本目標	基本施策	1 健康と長寿を促す	2 豊かさと公平性を促す	3 持続可能な社会を実現する
1 健やかに安心して暮らせるやさしいまち	(子育て支援、母子保健、母子・父子福祉) 1. 子どもの健やかな成長をみんなで支えるまちづくり	●	●	●
	(高齢者福祉) 2. 高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり			●
	(障がい者福祉) 3. 障がい者が地域で安心して生活できるまちづくり			●
	(地域福祉) 4. 地域で支え合う福祉のまちづくり			●
	(健康) 5. 心身ともに健康で暮らせるまちづくり		●	●
	(医療) 6. 安心して医療を受けることができるまちづくり			●
	(社会保障制度) 7. 社会保障制度の健全運営に努めるまちづくり	●	●	●
2 安全でやすらぎのあるまち	(循環型社会) 1. 循環型社会の形成を推進するまちづくり			
	(衛生環境) 2. 衛生的で快適な生活環境を守るまちづくり			●
	(環境保全) 3. 地球環境に配慮したまちづくり			
	(安全生活環境) 4. 安全で安心な市民生活を支えるまちづくり			●
	(消防・救急) 5. 消防・救急体制の充実したまちづくり			
	(地域防災・減災) 6. 防災・減災に対応したまちづくり			
3 豊かな心と学ぶ力を育むまち	(生涯学習) 1. 生涯にわたって誰もが学び、その成果を活かすことのできるまちづくり		●	●
	(学校教育) 2. 子どもたちの生きる力を育み、可能性を広げるまちづくり		●	●
	(社会教育) 3. 地域とのつながりを育み、学ぶ環境の充実したまちづくり			
	(芸術・文化・文化財) 4. 文化に親しみ郷土への誇りを育むまちづくり			
	(スポーツ) 5. スポーツ・レクリエーションに親しみ、健康的で生きがいのある暮らしを推進するまちづくり			●

4 質の高い教育を みんなに	5 ジェンダー平等を 実現しよう	6 安全な水とトイレを 世界中に	7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8 働きがいも 生活水準もある	9 産業と雇用創出を 促進しよう	10 人や国を超えて つながりをもたせよう	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくばる国を つくりだそう	13 気候変動に 具体的な対策を	14 海の豊かさ を増やそう	15 陸の豊かさも 増やそう	16 平和と公正 な世界を	17 パートナリシップ で目標を達成しよう
●	●					●						●	●
				●			●						●
●				●		●	●						●
													●
													●
													●
				●		●							●
							●	●		●			●
		●					●			●			●
			●				●	●	●				●
												●	●
							●		●				●
							●		●				●
●				●			●						●
●				●									●
●													●
●							●						●
●													●

基本目標	基本施策	1 健康 とくち	2 環境 とくち	3 安全 とくち
4 活力にあふれ賑わいのあるまち	(農林業) 1. 安全で安心な農畜産物を生産する農業を営み、美しい森林をつくるまちづくり		●	
	(商工業) 2. 商工業の振興で賑わいと活気をもたらすまちづくり			
	(労働環境) 3. 安心して働くことができるまちづくり			
	(観光) 4. 観光の振興で魅力あふれるまちづくり			
	(市街地の賑わい) 5. まちなかに賑わいをもたらすまちづくり			
5 自然と調和した快適で住みよいまち	(道路環境) 1. 安全で快適な道路環境が整ったまちづくり			●
	(交通環境) 2. 利便性に優れた交通環境が整ったまちづくり			
	(住環境) 3. 安心して暮らせる住生活を実現できるまちづくり	●		
	(上下水道) 4. 安定した事業運営による安全で安心な水環境を守るまちづくり			●
	(快適空間) 5. 美しい街並みの広がるまちづくり			
6 明日へつなぐ協働と支え合いのまち	(協働) 1. 市民と行政が信頼し合う協働によるまちづくり			
	(地域コミュニティ) 2. 人のきずなが広がるまちづくり			
	(行政運営) 3. 自主・自立に向けた計画的なまちづくり			
	(情報通信基盤) 4. 情報通信技術を活用したまちづくり			
	(財政運営) 5. 健全な財政運営に努めるまちづくり			
	(広域行政運営) 6. 適切な広域行政によるまちづくり			

4 質の高い教育を みんなに AAEC	5 ジェンダー平等を 実現しよう	6 持続可能なエネルギー を普及させよう	7 コミュニティを 元気にしよう	8 質の高い雇用を 実現しよう	9 産業・人材の強さを 高めよう	10 人や国々の つながりを 強めよう	11 住み続けられる まちづくりを	12 つくば未来 のまちづくり	13 気候変動に 適応しよう	14 海の豊かさ を増やそう	15 陸の豊かさを 保ちよう	16 平和と公正な 社会を築こう	17 パートナリシップ で目標を達成しよう
●		●		●				●		●	●		●
				●	●			●					●
●	●			●									●
				●									●
				●			●						●
					●		●						●
							●						●
		●								●			●
							●		●				●
												●	●
												●	●
					●								●
							●						
													●